

14. うるおい・景観

①草津川跡地の空間整備

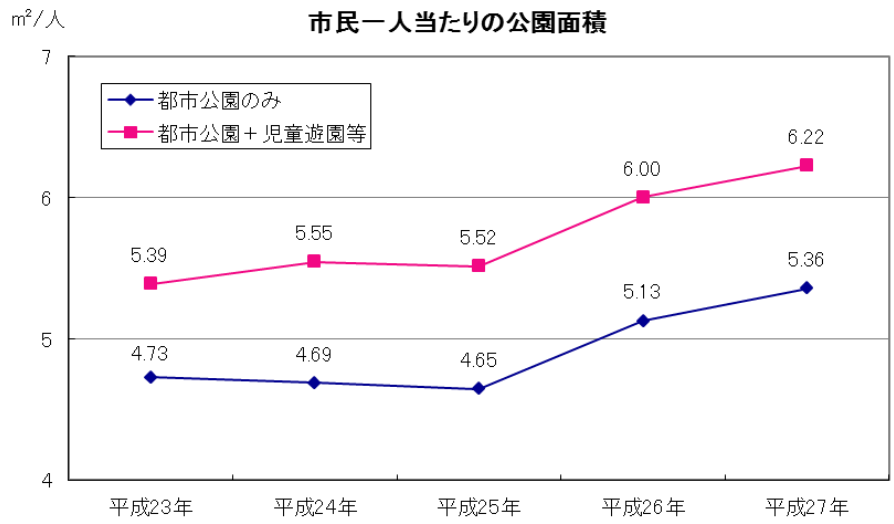
■草津川跡地の整備

- ・草津川跡地の利用については、草津川跡地を「琵琶湖と市街地を結ぶ緑軸」とし、にぎわいの創出や人と自然がふれあえる憩いとうるおいがもたらされる空間づくりに取り組んでいくために、平成23年5月に「草津川跡地利用基本構想」を、平成24年10月に「草津川跡地利用基本計画」を策定しました。草津川跡地が質の高い緑空間となり、多様な市民活動の場として、多くの人が関わる魅力的な空間となるよう、また災害時には防災空間となるよう草津川跡地整備事業を進めています。
- ・この草津川跡地整備事業は、長期にわたって実施する必要があります。このため、事業化にあたっては「関連事業との相乗効果」「防災機能の強化」「事業の効率性」「民間活力や市民活動の導入」などの観点から、優先度を総合的に判断し、事業を実施しており、区間2（メロン街道～浜街道）および区間5（JR琵琶湖線～市道大路16号線）を優先整備区間として、平成29年春の供用開始に向けて整備に着手いたしました。また、他の整備区間についても順次、整備を進めてまいります。

②やすらぎ・憩いの環境づくり

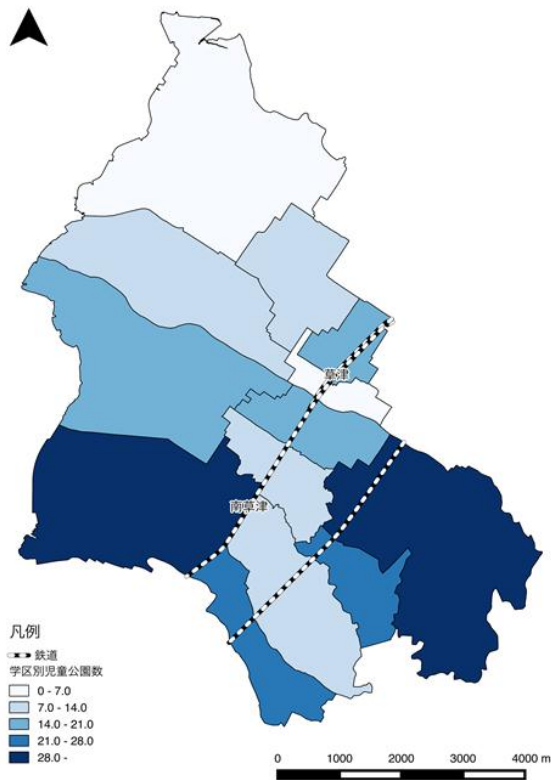
■市民一人あたりの公園面積

- ・平成27年度の市民一人あたりの公園面積は6.22㎡/人（都市公園、児童遊園、緑地、ポケットパークの合計）となっています。
- ・市民の憩いの場、健康増進の場として総合的な機能を持つロクハ公園（都市計画決定面積19.1ha、うちロクハ池3.8ha）は、現在、多目的広場、コミュニティプール、野外ステージ、デイキャンプ場、スポーツ広場、遊具広場、南ゲート駐車場、お花見広場等を供用し、整備を平成26年度に完了しています。（平成26年4月1日 供用面積13.2ha）
- ・野村公園整備事業
野村運動公園内の老朽化した施設の建て替えに合わせて、周辺の土地を含めてまちの「にぎわい」の創出を図るための拠点施設となることを目指しています。この計画では、子どもから大人まで、誰もが気軽に利用できる体育施設や公園としての機能に加えて、プロスポーツの試合やイベントなどを開催できる施設の整備を進めています。（最終計画面積7.5ha）
- ・野路公園整備事業
都市化が進む南草津駅周辺市街地において、緑が減少しており、市民の憩いの場が求められていることから、野路八丁目地先の仮又池周辺を水やみどりと触れ合う拠点として、都市公園の整備をしています。（最終計画面積2.4ha）

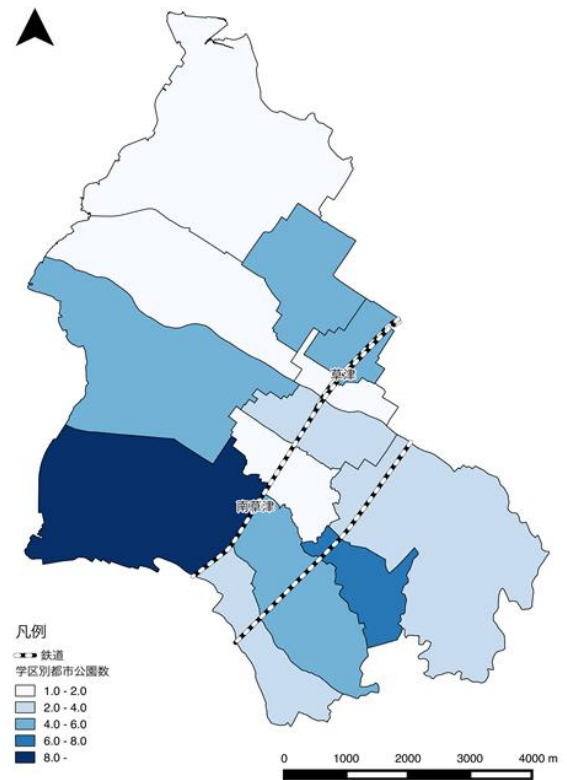


資料：公園緑地課

学区別児童公園数



学区別都市公園数



資料：公園緑地課
地図作成：草津未来研究所

③良好な景観の保全と創出

■景観に対する取組み

- ・ 草津市は、平成 23 年 6 月 1 日から景観行政団体へ移行し、平成 24 年 10 月 1 日に草津市景観条例を、平成 25 年 1 月 1 日に草津市屋外広告物条例をそれぞれ施行しています。
- ・ 草津市がめざす「心地よさが感じられるまち」づくりに向けて、地域の魅力を生かした良好な景観づくりを推進していくために、草津市景観計画を策定し、平成 24 年 3 月 30 日に景観法に基づく告示を行いました。
- ・ 「良好な景観の保全・活用、創出」を重要な施策のひとつとして掲げ、景観に対する親しみや関心を持っていただくため、「くさつ景観百選」と題し、市民の皆さんに地域の魅力となる景観資源について広く募集を行い、草津市景観審議会において、100 の景観が選ばれました。

■くさつ景観百選

番号	学区	分類	タイトル
1	草津	都市	木陰にせせらぐ散歩道（湖南農業高校南側）
2	草津	都市	水とふれあう伯母川の親水空間
3	草津	都市	市役所前のハナミズキ
4	矢倉	都市	行き交い、躍動する広域幹線道路（京滋バイパス）
5	老上	都市	船は湖上行き交う、矢橋の帰帆
6	老上	都市	水と緑に映える矢橋大橋
7	老上	都市	新草津川の堤防
8	老上	都市	新都心、南草津駅西口
9	玉川	都市	六玉川のひとつ「野路の玉川」、別名「萩の玉川」
10	玉川	都市	美しい桜ヶ丘、秋のこもれび池
11	玉川	都市	蓮の仮又池
12	玉川	都市	活気あふれるキャンパス（立命館大学BK C）
13	南笠東	都市	旅人が左右を見て渡った弁天池
14	常盤	都市	夏空へ、テイク・オフ（烏丸半島）
15	山田	都市	湖の青に船の白、北山田漁港
16	渋川	都市	光り輝く草津駅西口
17	笠縫	都市	桜流るる遊歩道
18	草津	まちなみ	草津宿本陣
19	草津	まちなみ	本陣界隈の路地を歩けば
20	草津	まちなみ	旧東海道のまちなみ
21	常盤	まちなみ	志那町、石垣のあるまちなみ
22	志津南	まちなみ	緑萌える若草の美しいまちなみ
23	草津	まちなみ	旧東海道の酒蔵、白壁と焼杉板
24	大路	まちなみ	草津駅東口の駅前商店街
25	常盤	まちなみ	古道芦浦道
26	渋川	まちなみ	旧中山道のまちなみ
27	老上	まちなみ	矢橋道のまちなみ
28	老上	まちなみ	JR 南草津西口駅前けやき並木通り
29	玉川	まちなみ	美しい桜ヶ丘、緑の小道
30	草津	建造物	まちあかりで彩られた常善寺
31	志津	建造物	静寂の参道（追分八幡神社）
32	志津	建造物	小槻神社
33	草津	建造物	緑濃き立木神社の参道

34	草津	建造物	街道の分岐点に立つ常夜灯
35	草津	建造物	廃線敷と旧草津川トンネル
36	草津	建造物	雪化粧の横町道標（道しるべ）
37	大路	建造物	小汐井神社の春霞
38	大路	建造物	右東海道、左中山道（覚善寺前）
39	矢倉	建造物	矢倉道標
40	老上	建造物	鞭崎神社
41	老上	建造物	遊女梅川の墓
42	老上	建造物	秋の庭園
43	玉川	建造物	旅人がしばし休息、野路の一里塚
44	玉川	建造物	新宮神社
45	南笠東	建造物	狼川煉瓦トンネル
46	山田	建造物	伯母川ビオ・パークと地域住民活動
47	山田	建造物	伯母川の修景護岸（不動浜）
48	笠縫	建造物	老杉神社
49	笠縫東	建造物	熊野神社
50	常盤	建造物	芦浦観音寺
51	常盤	建造物	夢風車と比叡山
52	常盤	建造物	水の森の風車
53	常盤	建造物	烏丸半島のモニュメントと夢風車
54	志津	くらし	ロクハ公園じゃぶじゃぶ小川
55	草津	くらし	草津学区に点在する地藏尊と、それを守る人々のくらし
56	常盤	くらし	真珠の養殖風景（柳平湖）
57	草津	くらし	春を彩るくさつ宿場祭り
58	常盤	くらし	びわ湖ヨシ松明まつり
59	老上	くらし	公園の水遊び（矢橋帰帆島）
60	南笠東	くらし	狼川で戯れる子どもたち
61	笠縫	くらし	上笠のあおばな摘み
62	笠縫東	くらし	集、遊々鯉のぼり大会
63	志津	自然	青地名残りの城池
64	志津	自然	ロクハ公園川原池
65	志津	自然	消えゆく原風景
66	志津南	自然	りょうぶの道（牟礼山周辺）
67	草津	自然	冬は偉大な芸術家、湖岸の氷華
68	老上	自然	矢橋帰帆島公園のメタセコイア並木道
69	笠縫東	自然	葉山川と伊佐々川放水路の合流点からの比良の雪景色
70	笠縫東	自然	葉山川河口より眺める比叡山
71	常盤	自然	琵琶湖のエリ漁と比叡山
72	常盤	自然	冬の使者、琵琶湖のコハクチョウ
73	常盤	自然	蓮の群生、烏丸半島の夏と冬
74	常盤	自然	旧穴村港とそれに続く水路
75	常盤	自然	水鳥観察をする小学生
76	常盤	自然	蓮海寺（さざ波が寄せていた往時をしのぶ）
77	常盤	自然	志那街道から見た印岐志呂神社
78	常盤	自然	志那の湖岸緑地
79	常盤	自然	志那の人々に愛される桜の名所
80	常盤	自然	モニュメントと花のプロムナード
81	広範囲	眺望	葉山川河口から見返る近江富士
82	志津南	眺望	牟礼山
83	草津	眺望	背くらべ（三上山と砂原大橋）
84	矢倉	眺望	頓蓮池から望む南草津駅周辺

85	老上	眺望	二つ並んだ前方後円墳
86	老上	眺望	矢橋帰帆島湖岸緑地より大津市街・比良比叡を一望する
87	笠縫	眺望	夕陽を浴びて輝く草津駅前のビル群
88	常盤	眺望	平湖の春、柳平湖の夏
89	常盤	眺望	麦の秋
90	山田	田園	南山田の休耕田に咲く向日葵
91	志津	田園	まとまった丘陵部の田園（山寺）
92	山田	田園	光の粒を呼吸する、北山田ビニールハウス群
93	常盤	田園	常盤学区、夏の育ち、秋の実り
94	老上	樹木	帰帆に続くイチョウの大樹
95	玉川	樹木	藤右衛門桜（一重彼岸枝垂桜）
96	南笠東	樹木	旧東海道名残りの松並木
97	笠縫東	樹木	生まれは江戸時代初期、最勝寺の椿
98	常盤	樹木	「砂ずりの藤」で有名な三大神社
99	常盤	樹木	志那神社の参道
100	常盤	樹木	烏丸半島の並木道

資料：都市計画課